

日本睡眠学会第44回定期学術集会 一般口演プログラム

日程	演題番号	登録番号	筆頭著者	抄録タイトル
6月27日(木) 9:00-10:30 H会場	BP1-001	10164	酒井 紀彰	肥満細胞は脳内ヒスタミン量を調節して覚醒を引き起こす
	BP1-002	10101	古殿 真之介	急性心筋梗塞患者における夜間低酸素血症が長期予後に及ぼす影響
	BP1-003	10154	磯野 史朗	ベッド脚下ロードセルセンサーを用いた非接触型包括的生体情報モニタの頻呼吸、徐呼吸の診断能力
	BP1-004	10111	中野 博	気管音人工知能解析による小児の閉塞性睡眠時無呼吸簡易診断方法の開発
	BP1-005	10226	元村 祐貴	潜在的睡眠不足からの回復は前頭前野による扁桃体賦活抑制機能の改善を介して気分を改善する:ASL-fMRI研究
	BP1-006	10086	嶋多 美穂子	後部視床下部と側頭葉皮質サンプルを用いたナルコレプシーに関連するDNAメチル化の探索
	BP1-007	10082	Hung chijung	Orexin and MCH neurons double ablated mice showed severe sleep attack and cataplexy
	BP1-008	10215	三阪 智史	Plasma levels of melatonin in dilated cardiomyopathy
	BP1-009	10098	W.Herring Joseph	Randomized controlled clinical polysomnography trial of suvorexant for treating insomnia in patients with Alzheimer's disease
6月27日(木) 10:40-12:10 H会場	BP2-010	10301	長浦 由紀	高齢者におけるサルコペニアと不眠;Nagasaki Island Studyからの報告
	BP2-011	10019	竹内 暢	越後湯沢町における日本人レム睡眠行動障害の有病率調査(RBD Echigo-Yuzawa Study)
	BP2-012	10210	志村 哲祥	睡眠および睡眠リズムの問題は職務要因とは独立した有意な離職リスク因子である
	BP2-013	10009	江崎 悠一	日常生活における夜間光曝露と双極性障害患者の睡眠の質との関連:APPLEコホートスタディ
	BP2-014	10302	吉村 道孝	高齢者における睡眠-覚醒リズム(The Sleep Regularity Index : SRI)と睡眠、精神症状及び認知機能との関係
	BP2-015	10106	吉池 卓也	双極性障害において時間覚の日内変動はクロノセラピーに対する即時抗うつ反応と関連する
	BP2-016	10063	吉池 卓也	うつ病の残遺症状における身体不安と不眠の相互増悪
	BP2-017	10077	高谷 恒範	新生児期の周期性呼吸と自律神経機能との関連について
BP2-018	10233	児玉 奈美枝	豪雨災害後における、アクティブ・ラーニングを取り入れた睡眠教育が中学生の睡眠に与える効果	
6月27日(木) 15:20-16:50 H会場	BP3-019	10176	内海 智博	閉塞性睡眠時無呼吸における重症度と客観的眠気のリズムとの関連
	BP3-020	10004	佐藤 雅子	PSGで観察された閉塞性睡眠時無呼吸患者における不整脈の合併について
	BP3-021	10230	中積 泰人	CPAPの鼻マスクに対する新しいヘッドギアの有用性についての検討
	BP3-022	10000	井上 彰子	鼻腔機能とCPAPコンプライアンス
	BP3-023	10228	池森 宇泰	OSAに対するOA治療後にREI・AHIが悪化した症例の検討
	BP3-024	10018	鈴木 真由美	閉塞性睡眠時無呼吸症候群中等重症における口腔筋機能トレーニングの効果
	BP3-025	10265	古橋 明文	体位依存性OSAと非体位依存性OSAの相違点
	BP3-026	10245	菅 北斗	上気道流体力学解析を用いた口腔内装置の治療効果と通気障害部位に基づく適応の判定
BP3-027	10224	山縣 加夏子	流体解析を用いたシミュレーションによる睡眠時無呼吸症患者の手術前後の気道変化について	

日本睡眠学会第44回定期学術集会 一般口演プログラム

日程	演題番号	登録番号	筆頭著者	抄録タイトル
6月27日(木) 9:00-10:00 I会場	01-001	10189	市丸 雄平	Use of wearable tri-axial accelerometer and RR-interval monitor for quantitative evaluation of sleep and activity level at home.
	01-002	10020	石井 徹	入眠期における脳活動変化～脳波・機能的MRI同時計測による研究～
	01-003	10096	甲斐田 幸佐	発話による覚醒度上昇が二重課題干渉に及ぼす効果
	01-004	10179	阿部 高志	睡眠制限が精神運動ヴィジランス課題中の反応時間のゆらぎに及ぼす影響
	01-005	10175	星川 雅子	国立スポーツ科学センターにおけるアスリートの睡眠計測
	01-006	10032	田邊 弘祐	運動後の回復としての仮眠が体力・運動能力および実行機能に及ぼす影響
6月27日(木) 9:00-10:00 J会場	02-007	10335	渡邊 崇	小児における顎顔面口腔領域の発育と呼吸の関連
	02-008	10188	入江 道文	Slow Palatal Expansion 法を含む矯正歯科的アプローチにより小児閉塞性睡眠時無呼吸症(OSAH)が自然呼吸下にて治癒した症例
	02-009	10017	犬束 信一	小児閉塞性睡眠時無呼吸に対する顎骨成長発育を目的とした機能的矯正治療の有用性
	02-010	10036	井下 綾子	小児閉塞性睡眠時無呼吸症の成長段階別性差の検討
	02-011	10169	鈴木 陽	小児閉塞性睡眠時無呼吸症における周術期CPAP管理の有用性に関する検討
	02-012	10127	有馬 菜千枝	小児睡眠時無呼吸症の術後に残った無呼吸に対する漢方治療の試み
6月27日(木) 10:05-11:05 I会場	03-013	10144	有川 拓男	大動脈解離タイプと動脈硬化リスクとの関連性 -睡眠時無呼吸との関連性-
	03-014	10266	安達 太郎	年齢を考慮してもなお、閉塞性睡眠時無呼吸症候群の血液凝固・線溶マーカーは重症度に応じて異常値となる
	03-015	10256	村上 陽子	睡眠時無呼吸症候群(SAS)の夜間頻尿の合併頻度に関する検討～若年者と高齢者での比較～
	03-016	10097	田嶋 綾	難治性吃逆にCPAP療法が奏功した一例
	03-017	10162	神津 悠	CPAP治療がレプチンの変化に与える影響についてクラスター分析を用いた検討
	03-018	10297	福本 純一	PSGタイトレーションによる適正圧とAutoCPAP圧との比較
6月27日(木) 10:05-11:05 J会場	04-019	10055	兵 行義	小児における睡眠の質とアレルギー疾患の実態調査
	04-020	10251	松浦 賢太郎	睡眠時無呼吸患者におけるNasal cycleと鼻中隔湾曲症からみた睡眠中の鼻呼吸
	04-021	10275	中山 秀章	無呼吸割合は、上気道の虚脱性を反映する因子となりうるか？
	04-022	10053	船山 欣弘	OSA患者に対する側臥位睡眠支援機器の効果
	04-023	10121	村島 浩二	睡眠時無呼吸対策としての経鼻エアウェイ装着の検討 - ナステントとの比較から -
	04-024	10263	宗田 早弥香	睡眠時無呼吸症候群外来患者での舌下神経刺激治療の選好
6月27日(木) 11:10-12:10 I会場	05-025	10006	椎名 一紀	閉塞性睡眠時無呼吸における肺高血圧と右室リモデリング
	05-026	10214	松本 紘毅	The association between Cheyne-Stokes Respiration and high left ventricular filling pressure in patients with atrial fibrillation
	05-027	10027	谷津 翔一朗	心不全患者における夜間の動脈スティフネスの変化と睡眠時無呼吸の関連
	05-028	10064	澤渡 浩之	睡眠呼吸障害を合併している心収縮能が保たれた心不全患者における夜間頻尿が及ぼすQuality of Lifeへの影響
	05-029	10334	仲山 千佳夫	心拍変動解析を用いたCPAPの自律神経活動への短期的効果の検証
	05-030	10168	白濱 龍太郎	閉塞性睡眠時無呼吸患者における、CPAPの長期的な降圧効果に関する検討

日本睡眠学会第44回定期学術集会 一般口演プログラム

日程	演題番号	登録番号	筆頭著者	抄録タイトル
一般口演 6 6月27日(木) 11:10-12:10 J会場	06-031	10155	二村 美早紀	小児閉塞型睡眠時無呼吸症の手術前後における無呼吸低呼吸指数と小児睡眠呼吸障害QOL評価質問票の各項目の改善度に関する検討
	06-032	10001	平田 正敏	小児睡眠時無呼吸症の手術前後における咽頭扁桃・口蓋扁桃の大きさと無呼吸低呼吸指数に関する検討
	06-033	10107	佐田 直子	頭頸部悪性腫瘍患者の治療前後の睡眠時無呼吸発症の検討
	06-034	10324	矢富 正徳	当科における閉塞性睡眠時無呼吸症候群における鼻・副鼻腔手術の検討
	06-035	10246	井上 大介	閉塞性睡眠時無呼吸症に対する咽頭手術法(CWICKs)による治療効果の検討
	06-036	10141	木澤 哲也	肥満手術による減量の睡眠呼吸障害に対する断続的研究
一般口演 7 6月27日(木) 15:20-16:20 I会場	07-037	10066	佐藤 慎太郎	市販口腔内装置と医療用口腔内装置を比較した1例
	07-038	10043	細川 敬輔	閉塞性睡眠時無呼吸症(OSA)におけるOAとCPAP同時併用効果に関する探索的検討
	07-039	10216	Frederic Vanpouille	Restored nocturnal nasal breathing and mature tongue functions with OM and TRP treatment potentially reduce OSA and hypertension.
	07-040	10295	伊藤 邦弘	OSAにおける除脂肪指数(FFM)と口腔機能との関連性
	07-041	10212	三原 丈直	メニエール病と睡眠動態の関係
	07-042	10237	掛札 直子	Spontaneous Arousalは本当にSpontaneousなのか
一般口演 8 6月27日(木) 15:20-16:20 J会場	08-043	10062	宮田 季美恵	緑内障性視神経乳頭と睡眠の質の関連:平城京スタディ縦断分析
	08-044	10250	大林 賢史	夜間の光曝露と糖尿病発症の関連:平城京スタディ縦断分析
	08-045	10091	小野 義明	脳出血後遺症の経過中、抑うつ症状と共に1日おきの過眠を繰り返した一例
	08-046	10253	岡田 一平	精神障害患者における睡眠障害の臨床的特徴に関する後方視的検討
	08-047	10184	池上 晴彦	睡眠の質の低下は発作性心房細動と関連する—玉川医師会心房細動横断研究から
	08-048	10042	藤山 美里	左房圧が高い慢性心不全患者は入眠困難を呈する可能性がある
一般口演 9 6月27日(木) 16:30-17:20 I会場	09-049	10304	竹内 日登美	幼稚園・保育園児の年齢・睡眠習慣と、子どもがストレスを感じる時間帯の関係
	09-050	10262	Sarah Sabouri	Association of emotional and behavioral difficulties with insomnia symptoms, sleep duration, and sleep timing among children
	09-051	10134	大塚 雄一郎	わが国の思春期における主観的幸福感と睡眠問題の関連について
	09-052	10014	豊島 幸子	高校生における睡眠満足度と睡眠環境についての関連解析
	09-053	10291	田ヶ谷 浩邦	若年者における色覚異常と質問票による各種睡眠指標との関連
	09-054	10264	廣瀬 真里奈	気分障害の回復期における気分変動および休息・活動パターン構造に関する研究
一般口演 10 6月27日(木) 16:30-17:20 J会場	010-055	10003	土生川 光成	うつ病患者2症例におけるミルタザピン投与後の睡眠に及ぼす急性効果:主観的および客観的指標を用いた評価
	010-056	10207	榎本 みのり	クロノタイプ別の睡眠負債解消における睡眠圧の変化
	010-057	10005	岡島 義	慢性不眠症の病態に關与するクロノタイプと心理特性について
	010-058	10283	中尾 由美子	睡眠障害のcomorbidityに関する調査—旭川医科大学「睡眠クリニック」15年間の診療データの検討—
	010-054	10264	廣瀬 真里奈	気分障害の回復期における気分変動および休息・活動パターン構造に関する研究

日本睡眠学会第44回定期学術集会 一般口演プログラム

日程	演題番号	登録番号	筆頭著者	抄録タイトル
一般口演 11  6月28日(金) 8:30-9:30 H会場	O11-059	10313	田中 秀樹	ゆらぎ照明を用いた短時間仮眠が眠気、疲労、集中力、思考力に与える効果
	O11-060	10148	武井 洋一郎	カタルニアの病態は睡眠呼吸障害の側面を有するか？
	O11-061	10011	丹 智絵子	心臓血管外科患者における術前の活動量日内リズムと術後せん妄発症との関連
	O11-062	10260	松井 健太郎	睡眠関連摂食障害(SRED)および夜間摂食症候群(NES)に対するラメルテオンの治療効果:後方視的ケースシリーズ
	O11-063	10089	柳原 万里子	レストレスレッグス症候群における中枢神経感作性についての実態調査
	O11-064	10024	鈴木 圭輔	レストレスレッグス症候群における下肢以外の症状分布および臨床特徴の検討
一般口演 12  6月28日(金) 8:30-9:30 I会場	O12-065	10204	澤井 浩子	ウルトラディアンリズムと概日リズムの統合リズムを用いた睡眠周期の予測:環境・行動因子の影響を考慮した統合リズムの検討
	O12-066	10160	大平 雅子	目覚まし音の違いが覚醒度及び覚醒後の持続的な注意力に及ぼす影響
	O12-067	10056	三井 勝裕	夜間の短波長光曝露とメラトニン分泌量の関連
	O12-068	10007	近藤 英明	ダイオキシン類により高濃度暴露された油症患者における不眠:全国横断調査結果報告
	O12-069	10120	渡辺 綾子	季節が妊娠中期から末期の睡眠の変化に与える影響
	O12-070	10012	梅野 志帆	妊娠中の睡眠呼吸障害と母体・児への影響
一般口演 13  6月28日(金) 8:30-9:30 J会場	O13-071	10114	井上 雄一	新規デュアルオレキシン受容体拮抗薬レンボレキサントの不眠症の成人および高齢者におけるプラセボ対照第III相試験(SUNRISE-2)結果:6カ月中間報告
	O13-072	10116	Carsten Beuckmann	Efficacy Of The Dual Orexin Receptor Antagonist Lemborexant in SAMP8 Mice As A Preclinical Model For Irregular Sleep Wake Rhythm Disorder
	O13-073	10319	山口 翔	<D>Drosophila insulin-like peptide</D> (<D>dilp</D>) <D>3</D>による概日リズム制御
	O13-074	10190	高橋 和巳	覚醒・睡眠時のラット視床背内側核ニューロン活動記録と覚醒刺激に対する応答
	O13-075	10252	片山 統裕	fIO法による大脳皮質クリアランス特性の覚醒・ノンレム・レム睡眠状態依存性解析
	O13-076	10308	小山 純正	延髄におけるレム睡眠中の血圧変動の調節機構について
一般口演 14  6月28日(金) 9:35-10:35 H会場	O14-077	10223	形岡 博史	パーキンソン病患者における病期と身体活動リズムの関連:PHASEスタディ
	O14-078	10090	高良 史司	夜間REM睡眠行動障害(RBD)患者の頭、上肢、下肢筋電図におけるRWA(REMSleepWithoutAtonia)の出現についての検討
	O14-079	10286	門多 智輝	レム睡眠中の夢と生理活動の時間的関連性
	O14-080	10070	角 幸頼	レム睡眠行動障害における認知機能低下の特徴についての検討
	O14-081	10095	乳原 彩香	レム睡眠行動障害におけるドパミン神経変性と認知機能低下の関連
	O14-082	10186	森島 一成	レム睡眠行動障害(RBD)患者の受診に至る過程-14名のインタビューを通して-
一般口演 15  6月28日(金) 9:35-10:35 I会場	O15-083	10050	笹脇 ゆふ	クロノタイプと勤務形態が睡眠状態に与える影響
	O15-084	10191	鈴木 稚寛	勤労者における主観による睡眠時無呼吸有病率と関連因子
	O15-085	10231	池田 大樹	中小企業で実施された職場環境改善による睡眠の質の改善効果:1年間の縦断調査研究
	O15-086	10122	淡野 桜子	睡眠障害患者の眠気と就労上の困難との関連
	O15-087	10305	中出 美代	2-6歳の幼児を持つ保護者の育児ストレスと睡眠習慣の関係
	O15-088	10147	奥田 尚紀	アルツハイマー病患者の睡眠障害と介護者の負担及び健康状態との関連

日本睡眠学会第44回定期学術集会 一般口演プログラム

日程	演題番号	登録番号	筆頭著者	抄録タイトル
一般口演 16 6月28日(金) 9:35-10:35 J会場	O16-089	10281	鎌田 真海	管理栄養士養成校における睡眠健康教育の取り組み
	O16-090	10282	原 真太郎	Metacognitions Questionnaire-Insomnia日本語版における因子論的妥当性の検討
	O16-091	10243	成澤 元	主観的眠気と客観的眠気の乖離する者にみられる睡眠と心身の特徴
	O16-092	10034	田中 春仁	閉塞性睡眠時無呼吸症に併存する慢性不眠障害に対するCBT-Iの効果
	O16-093	10046	山下 英尚	ウェアラブルデバイスを併用することにより不眠に対する認知行動療法が奏功した一例
	O16-094	10058	永江 浩史	下部尿路症状患者の睡眠障害に対する認知行動療法の有用性
一般口演 17 6月28日(金) 10:40-11:40 H会場	O17-095	10225	木村 眞也	IHS診断に対する長時間睡眠評価の有用性の検討
	O17-096	10123	野澤 成大	過眠症状を主訴に受診した患者における脳脊髄液オレキシンA濃度と臨床徴候の関連
	O17-097	10044	加藤 ちひろ	ナルコレプシーと特発性過眠症におけるPSG所見の比較
	O17-098	10209	羽澄 恵	中枢過眠症における治療有無に伴う心理社会的側面の相違
	O17-099	10248	熊谷 怜子	概日リズム睡眠・覚醒障害における入院加療の有効性についての検討
	O17-100	10247	奥山 翔太	NPSG/MSL被検者の検査後受診状況
一般口演 18 6月28日(金) 10:40-11:40 I会場	O18-101	10178	佐野 朋美	睡眠改善素材「清酒酵母」摂取による肌質改善作用のメカニズム解析
	O18-102	10303	本間 あや	断眠が血中代謝産物濃度の日内リズムに及ぼす影響
	O18-103	10010	丹 智絵子	就寝前の目元温電法習慣が末梢皮膚温度および睡眠に及ぼす効果
	O18-104	10314	松本 真希	夜間就寝前光環境に適した光学特性の検討—LED照明に着目した分光分布による比較—その3
	O18-105	10048	野添 健太	電動ベッドによる仮眠終了時の体性感覚刺激が睡眠慣性に及ぼす影響
	O18-106	10333	岡田(有竹) 清夏	足浴を用いた温熱刺激による昼間睡眠中の睡眠構造及び体温の変化
一般口演 19 6月28日(金) 10:40-11:40 J会場	O19-107	10232	永野 あかね	当院におけるCPAP導入方法の違いによるアドヒアランスの比較検討
	O19-108	10320	吉野 宗明	CPAP療法の開始初期における支援体制と継続率
	O19-109	10133	八巻 淑子	当院におけるCPAP設置後フォローコールによる効果の比較検討
	O19-110	10236	向野 裕子	当院CPAP患者における受診間隔差による体重変化
	O19-111	10227	村瀬 公彦	CPAP療法中の睡眠時無呼吸患者に対する遠隔モニタリングシステムを利用した減量指導の効果の検証
	O19-112	10290	高橋 順美	日本睡眠学会・日本呼吸器学会・日本循環器学会関連施設における持続陽圧診療に関する実態調査の報告
一般口演 20 6月28日(金) 13:00-14:00 H会場	O20-113	10280	町田 良亮	閉塞性睡眠時無呼吸患者の重症度と覚醒時の呼吸抵抗、セファログラムの関連性
	O20-114	10268	野沢 修平	閉塞性睡眠時無呼吸に閉塞性換気障害を合併した症例の覚醒時の呼吸抵抗、セファログラムの検討
	O20-115	10087	奥野 健太郎	閉塞性睡眠時無呼吸症に対する内視鏡検査を用いた口腔内装置の作製方法—下顎前方移動時の上気道の形態変化に関する検討—
	O20-116	10238	松尾 朗	シネモードMRIによる分離型口腔内装置の適正な開口量設定への試み
	O20-117	10318	白澤 良執	下顎前突患者に行った下顎後退術が咽頭気道へ及ぼす変化—気道流体シミュレーションを用いて—
	O20-118	10108	三川 信之	Syndromic craniosynostosisの上顎低形成に起因する閉塞性睡眠時無呼吸—Crouzon症候群とApert症候群の比較検討—

日本睡眠学会第44回定期学術集会 一般口演プログラム

日程	演題番号	登録番号	筆頭著者	抄録タイトル
一般口演 21  6月28日(金)  13:00-14:00  I会場	O21-119	10323	黒岩 千翔	女性病院看護職者の日勤中の眠気に関連する要因・個人特性および朝の起床時刻との関連
	O21-120	10023	谷山 ゆかり	交替勤務障害と入眠環境要因との関連性
	O21-121	10287	柴田 真志	深夜交替制勤務者における客観的睡眠指標と身体活動量の関連
	O21-122	10166	小林 充典	医療機関職業ドライバーにおける睡眠・閉塞性睡眠時無呼吸症候群に関する意識と実態調査(第2報)
	O21-123	10222	有田 亜紀	OSAS患者の居眠り運転事故における衝突被害軽減ブレーキ(AEB)の事故防止効果;第2報
	O21-124	10105	荏原 太	ウェアラブルデバイスを活用したバス運転手生活習慣改善プログラムはCPAPアドヒアランスも改善した
一般口演 22  6月28日(金)  13:00-14:00  J会場	O22-125	10049	碓氷 章	初診時情報・前夜NPSG変数とMSLT結果との関連
	O22-126	10271	加納 圭祐	発達障害治療中患者におけるPSG、MSLT検査の検討
	O22-127	10138	新田 美咲	当院における過去11年のMSLTの比較検討
	O22-128	10193	鈴木 陽子	AASMマニュアルを用いた睡眠判定精度管理の判定者内一致率の評価
	O22-129	10068	高橋 佑佳	終夜睡眠ポリグラフィーが若年性欠神発作の診断の一助となった症例
	O22-130	10274	白本 裕平	聴覚変化応答からみた過眠症の認知機能障害
一般口演 23  6月28日(金)  14:10-15:10  H会場	O23-131	10085	加藤 久美	小学生時に診断、治療開始したナルコレプシーType 1 4例の臨床的特徴
	O23-132	10294	若井 正一	成人期に発症した非情動性の脱力発作が診断の契機となったナルコレプシー1型の一例
	O23-133	10284	今西 彩	ASDやADHDのような発達障害と過眠症の両方を持つ患者のオレキシン濃度は正常範囲である
	O23-134	10241	村瀬 清香	長時間睡眠の睡眠衛生指導が奏功した反復性過眠症(KLS)疑いの不登校中学生の1例
	O23-135	10306	小西 倫之	起立性調節障害(OD)と診断されていた不登校中高生の長時間睡眠に伴う起床困難に関する検討
	O23-136	10145	長谷田 陽子	ゲーム症(障害)により自由継続型(non-24)の概日リズム睡眠覚醒障害を呈した不登校生の治療経験
一般口演 24  6月28日(金)  14:10-15:10  I会場	O24-137	10177	三田 康暁	若年者における睡眠と脳機能の関係
	O24-138	10015	駒田 陽子	女子大学生における社会的ジェットラグと月経随伴症状の関係
	O24-139	10174	北村 真吾	日周指向性、クロノタイプおよび社会的ジェットラグと気分状態との関連
	O24-140	10259	大橋 路弘	就寝前のL-serine摂取が秋冬の実生活における概日リズムに及ぼす影響
	O24-141	10187	奥田 将人	高齢者の睡眠・覚醒リズムと認知機能
	O24-142	10267	市川 太祐	不眠障害を対象としたモバイル臨床試験のデータログを用いた不誠実入力被験者の検出
一般口演 25  6月28日(金)  14:10-15:10  J会場	O25-143	10128	藤江 建朗	少数脳波チャンネルによる睡眠段階視察判定の精度評価について
	O25-144	10140	山本 浩彰	当院におけるソムノライザーG3の有用性について
	O25-145	10218	林 奨太	いびき音解析による閉塞性睡眠時無呼吸症重症度判定の新たな指標について
	O25-146	10078	里谷 夏海	神経筋疾患患者のPSG検査における経皮CO2測定の有用性
	O25-147	10142	村杉 嶺	F-SASセンサを用いた口唇・口蓋裂および軟口蓋裂の乳幼児における睡眠時呼吸障害の検討(第一報)
	O25-148	10315	山本 真太郎	睡眠簡易検査時の頭部と体幹における体位測定の比較検討の第二報

日本睡眠学会第44回定期学術集会 一般口演プログラム

日程	演題番号	登録番号	筆頭著者	抄録タイトル
一般口演 26 6月28日(金) 15:20-16:10 H会場	O26-149	10330	安 正 鎬	大学生の平日-休日睡眠パターンと睡眠の質そして心身健康との関係
	O26-150	10115	萱場 桃子	大学生の睡眠実態調査:睡眠不足と睡眠・覚醒リズム後退のどちらが学業と関連するか
	O26-151	10213	堀 礼子	医学部学生の睡眠習慣 第2報 睡眠時間と熟眠感
	O26-152	10083	前川 伸晃	小型睡眠脳波計による睡眠の質と医学教育における学業成績との関連 第2報:高照度光療法による介入効果
	O26-153	10242	平井 伸英	医学生、研修医の運動や睡眠がメンタルヘルスに及ぼす影響に関する調査研究 第2報
一般口演 27 6月28日(金) 15:20-16:10 I会場	O27-154	10072	降旗 隆二	短時間睡眠を伴う不眠と血清BDNF濃度の関連
	O27-155	10298	佐藤 暢夫	リエゾンチームが介入した集中治療室入室歴のある不眠患者についての検討
	O27-156	10130	和田 洋人	睡眠薬に対する態度の調査尺度の収束的妥当性の検討
	O27-157	10074	加藤 豊範	ベンゾジアゼピン受容体作動薬適正使用を目指した休業・減薬の取り組み ～ベンゾジアゼピン離脱評価スケール(BHWSS)を指標にした取り組み～
	O27-158	10180	安垣 進之助	うつ病とレム睡眠の関係について—マウスのうつ病モデルを用いた解析—
一般口演 28 6月28日(金) 15:20-16:10 J会場	O28-159	10182	片平 治人	インターネットを用いたクロノタイプと睡眠障害の広域調査(第3報)
	O28-160	10326	会沢 紀子	B町で生活する60歳以上の高齢者の睡眠状況と、健康状態および生活習慣との関連
	O28-161	10309	河合 真	高齢者における睡眠中徐波活動と記憶保持の関係
	O28-162	10100	城戸 千晶	夏期および冬期におけるフレイル高齢者の睡眠と寝室温熱環境について
	O28-163	10033	岩本 淳子	窓側病床入院と院内転倒発生の関連:後ろ向きコホート研究